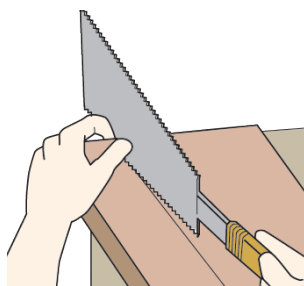


大工道具の 種類と使い方①

普通は両刃のこ(横びき・縦びき)を使いますが、初心者は替え刃式もおすすめします。

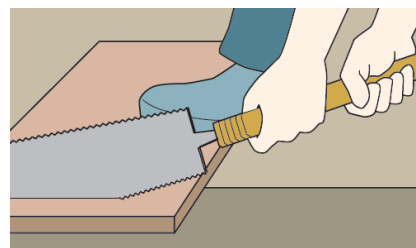
引き始め (利き腕が右手の場合)

材料の表になる方を上側にします(切り口がきれいに見えます)。左手の親指か人さし指を切断線の上に立てて、のこぎりが線のぎりぎり外側になるようにして、のこぎりを引きます。始めはのこぎりの柄の刃に近い部分を握り、軽くそして小刻みに押したり引いたりし、溝ができると、力を入れて引いてください。



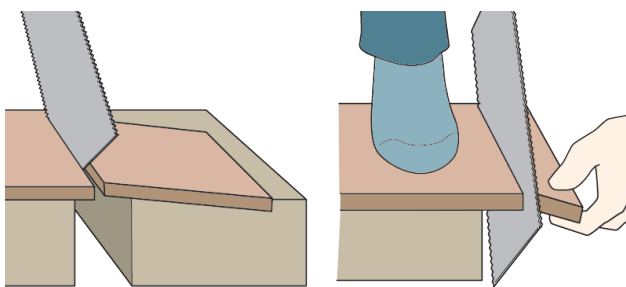
引き方

押すときは軽く、引くときは強めに動かします。また目線はのこぎりの真上にくるようにすると、まっすぐに切れます。(欧米ののこぎりは日本のものとは逆に押すときに力を入れ、引くときは軽く動かします)



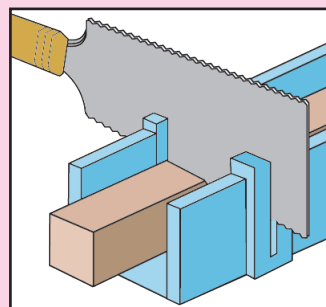
引き終わり

引き終わりに近くなったら、切り離す板を左手で支えて、切り始めと同じように動かします。



●正確な角度に切る

木は正確な角度に切らないと、組み立てたときに狂いが出ます。そこでイラストのようなのこぎりガイドとして、**マイターボックス**を使うと正確に切れます。



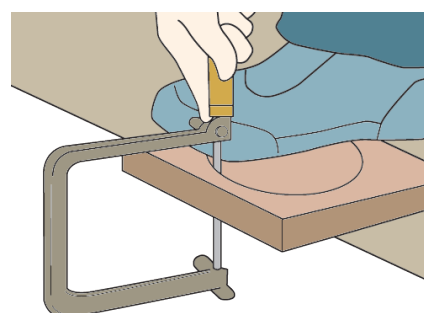
糸のこぎりはのこ刃が細かく、普通ののこぎりでは切れないような曲線や細部を切ったりするとき用います。

使い方

押すときは軽く、引くときは強めに動かします。また目線はのこぎりの真上にくるようにすると、まっすぐに切れます。(欧米ののこぎりは日本のものとは逆に押すときに力を入れ、引くときは軽く動かします)

動かし方

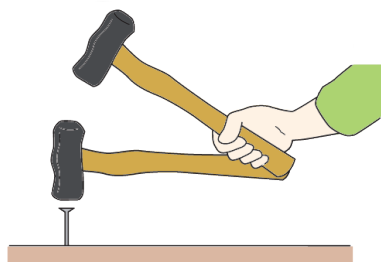
垂直に軽く動かしながら線に沿って切っていきます。前方に進ませることよりも、刃の上下運動に気をつけるようにしましょう。



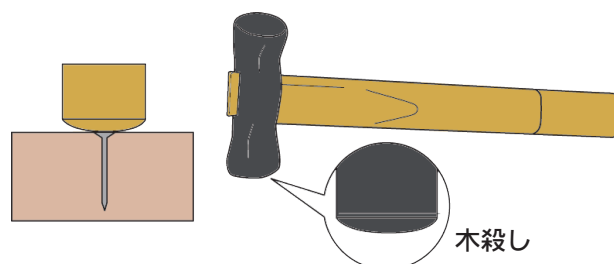
木工では両口玄能が一般的です。

使い方

げんのうは柄の端を軽く持って、手首を中心とした円運動でクギを打ち込んでいきます。



打ち始めは平らな部分で打っていき、最後に近くなったら、もう片方の少し凸面になっている部分（木殺し）で打ち込みます。そうすると、木にげんのうのたたきキズがあまりつきません。

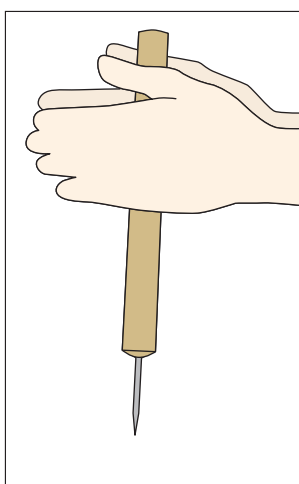


木殺し

材料に小さな穴を開ける道具です。板が割れたり、クギが曲がったりしないようにキリで下穴をあけてからクギを打ちましょう。

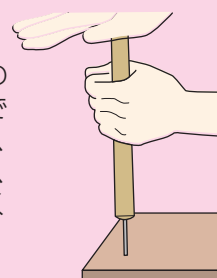
持ち方

両手できりをはさみ、下へ押し気味にしながら両手を互いに前後させて柄を回転させます。手がすべるようでしたら、ちょっと水で湿らせるとすべりません。これはのこぎりなどにも応用できます。キリは両手を使うので、木材は足やバイスで固定しておくようにしてください。



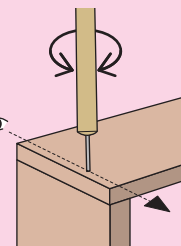
●つぼきりの使い方

穴あけ位置にきりの先を当て、柄の上をイラストのように手のひらでトンと打ち、キリの歯形がついたら、キリの先をつけたまま回転させ、歯形が円になってからもみ始めてください。

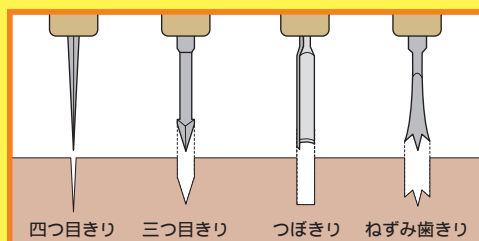


●まっすぐにあけるポイント

目が真上にくるようにしてもむと、真直ぐあけられます。しかし、クギがはみ出して困るようなところには、真横から見ながらもむといいでしょう。



きりの種類



四つ目きり 三つ目きり つぼきり ねずみ歯きり

<四つ目きり>

小さいクギや竹クギの下穴あけに。

<三つ目きり>

深い穴や5cm以上のクギ、木ネジの下穴あけに。

<つぼきり>

ダボ穴や隠しクギ、錠前の穴あけに

<ねずみ歯きり>

堅い木や竹、プラスチック等の穴あけに。

※掲載商品は予告なく変更する場合がございます。 [禁複製]



アプリ限定クーポンでお得にお買物!!

アヤハディオアプリ 会員募集中!



アヤカ
ポイントも
貯まる!

Point
ポイント
カード
機能

クーポン

最新チラシ

店舗検索

アヤハディオ
ネットショッピング

アプリ
ダウンロードは
こちら▶▶



Download on the
App Store



ANDROID APP ON
Google play

